

自然に学ぶ

しらかわひでき

白川英樹 [著]

四六判・並製・一四六頁・本体一、二〇〇円＋税

2020年1月刊行



豊かな創造性、旺盛な好奇心、本質に迫る洞察力などは生活に密着した学びのなかで育まれる。二〇〇〇年ノーベル化学賞受賞者の著者が折々の想いを綴ったエッセイ、日本語で科学を学ぶ意義についてまとめた書き下ろしなどを収める。

目次

1 自然に学ぶ

化学の楽しさ体験——百見は一実験に如かず
理系も文系もない——好奇心豊かな子に育てて
「象牙の塔」として——基礎研究は大学の役割
科学技術の功罪——人々の理解度が重要に
自然に学ぶ——発見に胸をときめかせる

重い環境問題——「役立つ」プラスチック元凶に
ノーベル賞受賞——評価に喜び期待に重み
ノーベル賞の金メダル——科学の本質表すデザイン
フランクリンの願い——科学進歩と心の豊かさ
ありのままを観る——家庭で身に付いた基本
知的財産権の保護——創造性を育む制度とは
不戦の誓い継承を——軍事転用薄れる危険の念

2000年ノーベル化学賞受賞者・ 白川先生のエッセイ集

2 日本語で科学を学び、考え、 そして創造できる幸せ——先人の努力を糧に

3 高分子合成を志して

あしがき



【著者略歴】

1936年、東京生まれ。小学校から高校卒業までを岐阜県高山市で過ごす。1961年、東京工業大学理工学部化学工学科卒業。1966年、同大学大学院理工学研究科博士課程修了、工学博士。同年、同大学資源化学研究所助手。1976年、米国ペンシルベニア大学博士研究員。1979年、筑波大学助教授、同教授を経て2000年、停年退官、同大学名誉教授。日本学士院会員、内閣府総合科学技術会議議員（2001~03年）。1983年「ポリアセチレンに関する研究」で高分子学会賞。1999年「導電性高分子の発見と開拓」で高分子科学功績賞。2000年「導電性高分子の発見と開発」でアラン・マクダイアミッド、アラン・ヒーガー両教授とともにノーベル化学賞受賞。著書に、『化学に魅せられて』（岩波新書）、『私の歩んだ道—ノーベル化学賞の発想—』（朝日選書）、『実験でわかる電気をとるプラスチックのひみつ』（コロナ社）など。

ご注文は FAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

科学・エッセイ

注文書

(書店名)

ご担当

様冊

法藏館
白川英樹著

一、二〇〇円＋税

自然に学ぶ

ISBN978-4-8318-5714-9 C0040

ご住所

お電話

お名前